

従業員の提案から始まった

# “オフキブ”から LED導入まで



1

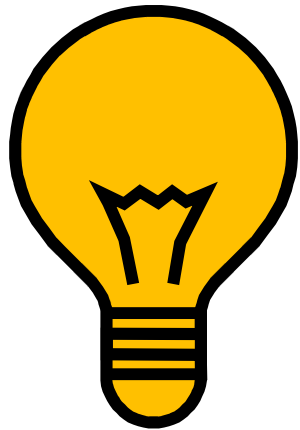
2015年10月31日  
(株)ディノス・セシール

# 株式会社 ディノス・セシル 会社概要

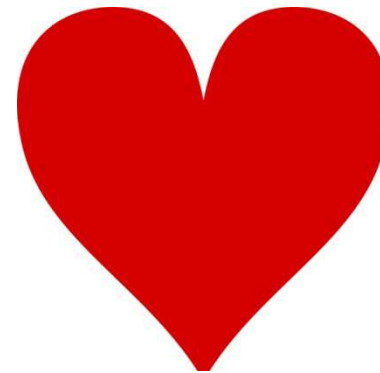
- 創業 : 1971年
- 業態 : 通信販売業(カタログ・TV・インターネット)
- 売上 : 1,173億円
- 従業員数 : 1,320名  
※売上・従業員数は2015年3月31日付
- 2013年7月に株式会社ディノスと株式会社セシルが合併して誕生
- 40代女性が中心顧客
- FMH傘下の生活情報グループ企業



# “オフキフ”って何？



電気を“オフ”して



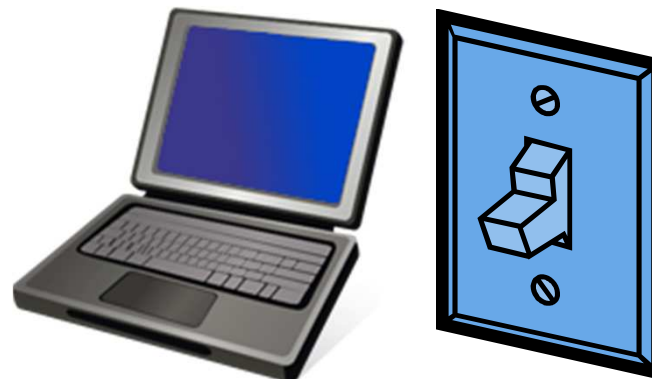
節電分の電気料金を  
“キフ”する

# “オフキブ”はこうして始まった①

3.11  
震災発生!!



義援金・支援物資



節電

# “オフキブ”はこうして始まった②

震災から数日後...

同期ですっと  
考えてたんです。

節電できた金額分を、  
被災地に寄付したら  
どうでしょうか？



  
CSR担当

  
本部長

  
経営層

全社的プロジェクトと  
して実施が決定！



# “オフキフ”でやったこと

専用部分では

- パソコンモニターのオフ
- OA機器の節電モード使用推奨
- 蛍光灯の間引き
- コーヒーメーカーや電気ポットの使用台数抑制 など



共用部分では

- エレベーターの台数抑制
- ハンドドライヤーの稼働停止
- 便座のふた締め励行(夏場は暖房便座OFF) など



ごくごくありふれた節電対策ばかり

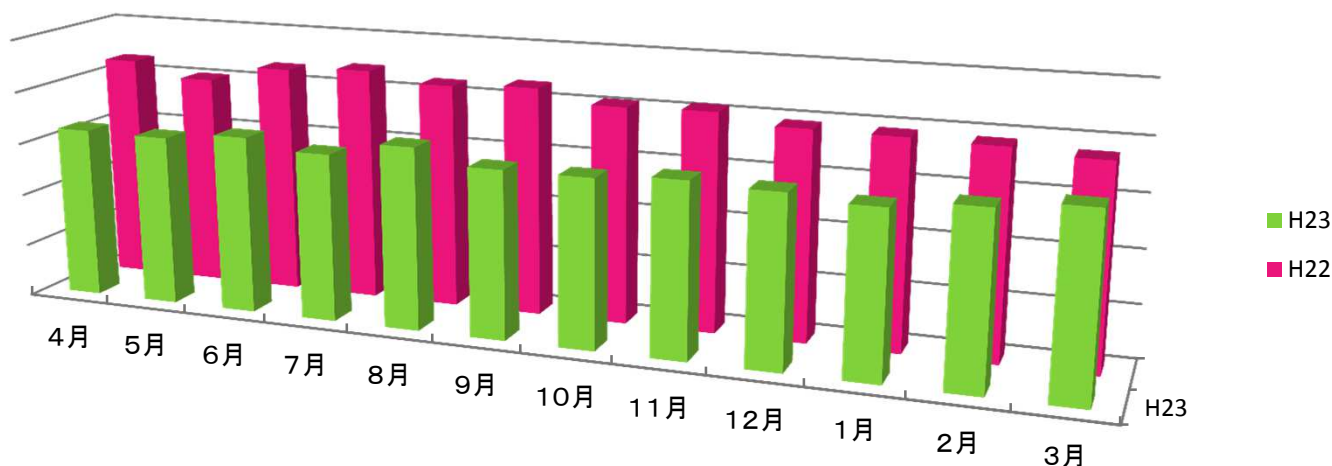
# “オフキフ”の成果①

- 設備投資なし運用のみで

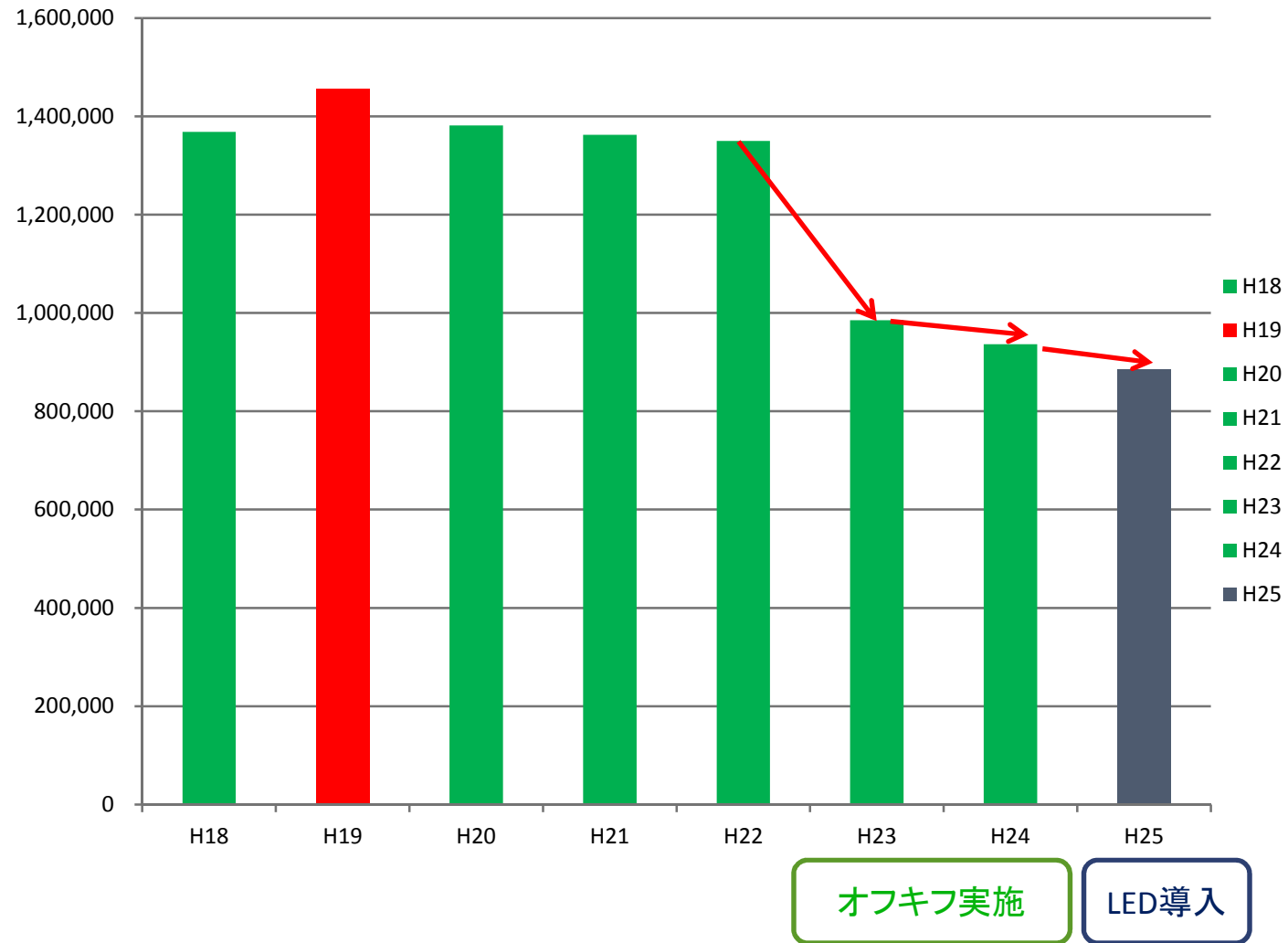
削減量 約23%(中野坂上オフィスのみ)

削減金額 公表してませんが〇百万(H23年度)!

→日本赤十字社・自社の復興支援プロジェクトへ



# “オフキフ”の成果②





# “オフキフ”はなぜ成功した？

- CSR部門でなく、営業部門の若手社員の発案だったことが、一般社員から経営層にまで響いた
- 従来より有志のプロジェクト“チームDeCo”が省エネキャンペーンを実施していたため、社内に省エネに関する知識があり、行動に移しやすかった
- 節電を復興支援に！というコンセプトがはまり、社内のモチベーションが上がった

「思い」「知識」「きっかけ」が揃って、「行動」につながった!?

# “オフキフ”がLED導入を後押し!?

- “オフキフ”は従業員の努力で成果を上げた  
→会社としての取り組み(設備投資)は？
- 震災以降、大手企業を中心にLED導入が進んだ  
→設備投資回収など、コスト条件面で  
折り合う商品が出ていた。

オフキフ成功→本社LED全面導入→高松オフィスLED導入  
「成功事例」が「次の成功事例」、「また次の成功事例」に

ご清聴、ありがとうございました！



※ディノスセシールのCSR活動につきましては  
<http://www.dinos-cecile.co.jp/csr/>

でご覧いただけます。